

各位

東京 令和3年7月28日

**クレディ・アグリコル銀行東京支店はニプロ株式会社初のサステナビリティ・リンク・ローンを組成**

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（以下、「クレディ・アグリコル銀行」という。）は、ニプロ株式会社（以下、「ニプロ」又は「同社」という。）向けに同社初となるサステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」又は「本SLL」という）を組成したことをお知らせします。SLLとは、借入人にESG戦略・目標の達成を促す融資であり、借入人が貸付人と事前に合意したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPT」という。）と貸出条件を連動させるものです。

クレディ・アグリコル銀行は、クレディ・アグリコル・グループが掲げる2022年中期計画における社会へのコミットメントに沿って、ESGに関するベストプラクティスを事業活動に取り入れ、社会と環境面で持続可能な経済活動に取り組む企業を積極的に支援しています。

今般のSLL組成は、クレディ・アグリコル銀行にとっても日本で初めてのSLL取引であり、本SLLは、クレディ・アグリコル銀行が、SLLを含む幅広いESG商品を日本のお客様に提供し、日本のお客様のESG分野への関心の高まりに応え、お客様の事業活動に対して持続可能な資金調達手段を提供する意欲を示すものです。

ニプロは、グローバルな総合医療機器メーカーとして、人々に必要不可欠な医療機器・医薬品の安定供給を通じて社会に貢献するというビジョンに基づき、持続可能な開発目標（SDGs）に積極的に取り組んでいます。また、同社は2020年に「ソーシャルボンド・フレームワーク」を設定して以来、持続可能な調達手段に積極的に取り組んでいます。

一般運転資金に供される本SLLには、世界中の人々の健康に貢献する上で必要不可欠な医療機器を供給する同社の生産販売能力に連動したSPTが設定されています。

本契約の概要	
契約締結日	2021年7月28日
借入期間および 借入金額	トランシェA 7年間 76億円 トランシェB 10年間 74億円 合計150億円
資金使途	一般運転資金
アレンジャー・エージェント	クレディ・アグリコル銀行東京支店

本件に関するお問い合わせ

クレディ・アグリコル銀行

日本オフィス

フロリアン・タージャン

コミュニケーション担当

メール：[florian.turgeon@ca-cib.com](mailto:florian.turgeon@ca-cib.com)

電話： +81-3-4580-5406

APACコミュニケーション

リリアン・クン

アジア太平洋コミュニケーション担当責任者

メール：[lilian.kung@ca-cib.com](mailto:lilian.kung@ca-cib.com)

電話： +852-2826-1052

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（クレディ・アグリコル・CIB）について

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（通称クレディ・アグリコル銀行）は、Tier1 自己資本ベースで世界第 12 位（「ザ・バンカー」誌 2021 年 7 月）のクレディ・アグリコル・グループの法人営業及び投資銀行部門です。欧州、米州、アジア太平洋地域、中東およびアフリカにまたがる約 8,400 人の従業員がお客様をサポートし、世界各国の金融ニーズに応えています。クレディ・アグリコル銀行は、大手企業や機関投資家のお客様向けに、資本市場業務、投資銀行業務、ストラクチャード・ファイナンス、商業銀行業務、国際貿易などの幅広い商品やサービスを提供しています。また、クレディ・アグリコル銀行は、気候変動関連のファイナンス分野におけるパイオニアであり、現在のこのセグメントの市場リーダーとしてすべてのお客様に包括的に商品やサービスを提供しています。

クレディ・アグリコル銀行は、長年にわたり持続可能性の発展に取り組んできました。2003 年にはフランスの銀行として初めて赤道原則に署名しました。また、グリーンボンド市場のパイオニアでもあり、2012 年からは幅広い発行体（国際機関、企業、地方自治体、銀行）の公募債をアレンジし、グリーンボンド原則およびソーシャルボンド原則の共同立案に参加しました。クレディ・アグリコル銀行は、サステナブル・バンキングに特化したチームの専門知識と、全職員による強力なサポートにより、グリーンボンド市場で最も活発な銀行の 1 つとなっています。

詳細については、[www.ca-cib.co.jp](http://www.ca-cib.co.jp) をご覧ください。

